6　3メートル離れた地点での磁界強度	測定値		測定条件等
	周波数範囲	準尖頭値	
	(1)　10kHz以上70kHz未満		
	(2)　70kHz以上148.5kHz未満		
	(3)　148.5kHz以上526.5kHz未満		
	(4)　526.5kHz以上912kHz以下		
	(5)　912kHzを超え４MHz未満		
	(6)　４MHz以上30MHz以下		
7　不要発射による電界強度	測定値		測定条件等
	周波数範囲	準尖頭値	
	(1)　30MHzを超え80.872MHz以下		
	(2)　80.872MHzを超え81.88MHz未満		
	(3)　81.88MHz以上134.786MHz以下		
	(4)　134.786MHzを超え136.414MHz未満		
	(5)　136.414MHz以上230MHz以下		
	(6)　230MHzを超え1,000MHz以下		
8　安全性	(1)　絶縁抵抗値その他きよう体の絶縁状況		測定条件等
	(2)　電線の収容状況		

注１　測定条件等の欄には、測定年月日及び使用測定器名（形式、購入年及び製造者名）その他参考となる事項を記入すること。

２　７の欄の「測定条件等」には、設備からの距離を記載すること。

３　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番とすること。

（無線局免許手続規則の一部改正）

第二条　無線局免許手続規則（昭和二十五年電波監理委員会規則第十五号）の一部を次のように改正する。

別表第六号の第２を次のように改める。

第２　添付書類（設備規則第60条第２号の規定の適用を受ける電力線搬送通信設備の場合を除く。）

高周波利用設備　申請書／届書（注１）の添付書類

（　　装置分）（注２）

						※整理番号	
長	1　工事設計	(装置の別)	(1)　使用周波数	(2)　発振方式	(3)　占有周波数帯幅又は周波数変動幅	(4)　高周波出力	(5)　負荷と電極の結合方式	(6)　装置内電源ろ波器
		(装置の別)	(7)　遮蔽部分	(8)　機器の製造者名	(9)　機器の型式又は名称		(10)　機器の製造番号	
		(11)　高周波そく流線輪	(12)　電源ろ波器	(13)　遮蔽室等	(14)　その他の工事設計		(15)　添付図面	
		□　有 □　無		ア　遮蔽室 □有　□無 材料 構造 イ　設備を設置する建物の構造			□　ア　線路系統図 □　イ　装置の系統図 □　ウ　装置の外観を示す図又は写真	
		(16)　設備規則第65条第１項における区別				(17)　定格入力電力		
		(18)　無変調搬送波状の妨害波の発生			(19)　無変調搬送波状以外の変動妨害波の発生			
		□　有　□　無			□　有　□　無			
	2　設置場所付近の図面	□　設置場所付近の建造物等の状況を示す図						
	3　参考事項							
	ふりがな					6　設備の種別		
	4　氏名又は名称							